

## 6 - 9 北陸地方の地殻変動

### Crustal Movement in the Hokuriku District

国土地理院

Geographical Survey institute

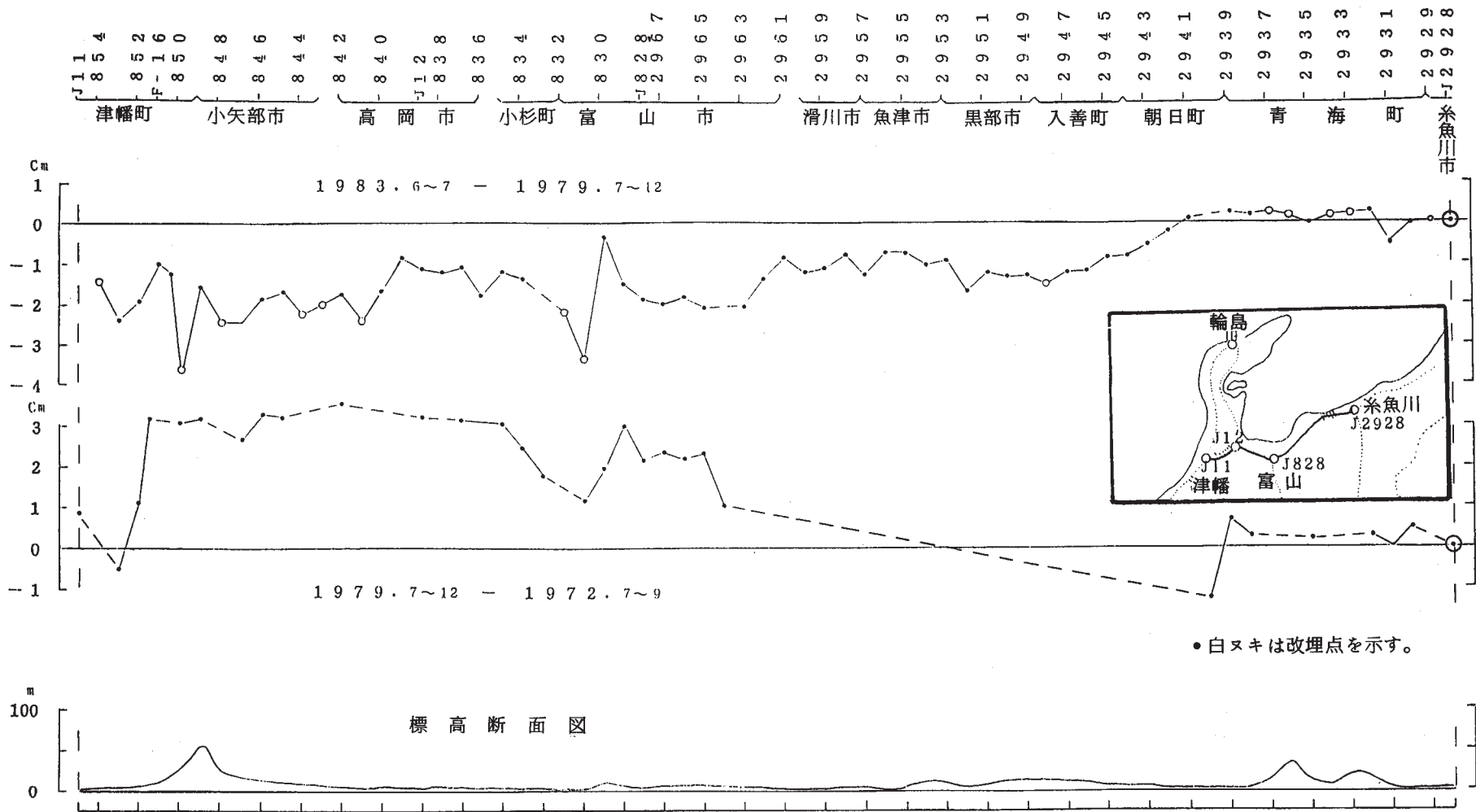
第1図から第5図迄は、糸魚川、富山、高山、木祖村、松本、を結ぶ環に沿う水準測量結果である。1000mを超える標高差のある路線であるが、1979年と1983年の比較による上下変動は極めて小さい。

第6図は、糸魚川から東へ柏崎に至る路線で、上越市付近を境として、東西両側が、一様な変位をしたように見えるが、特に断層が指摘されているところではない。

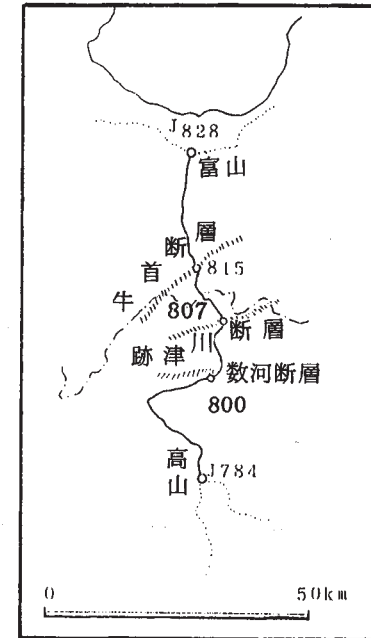
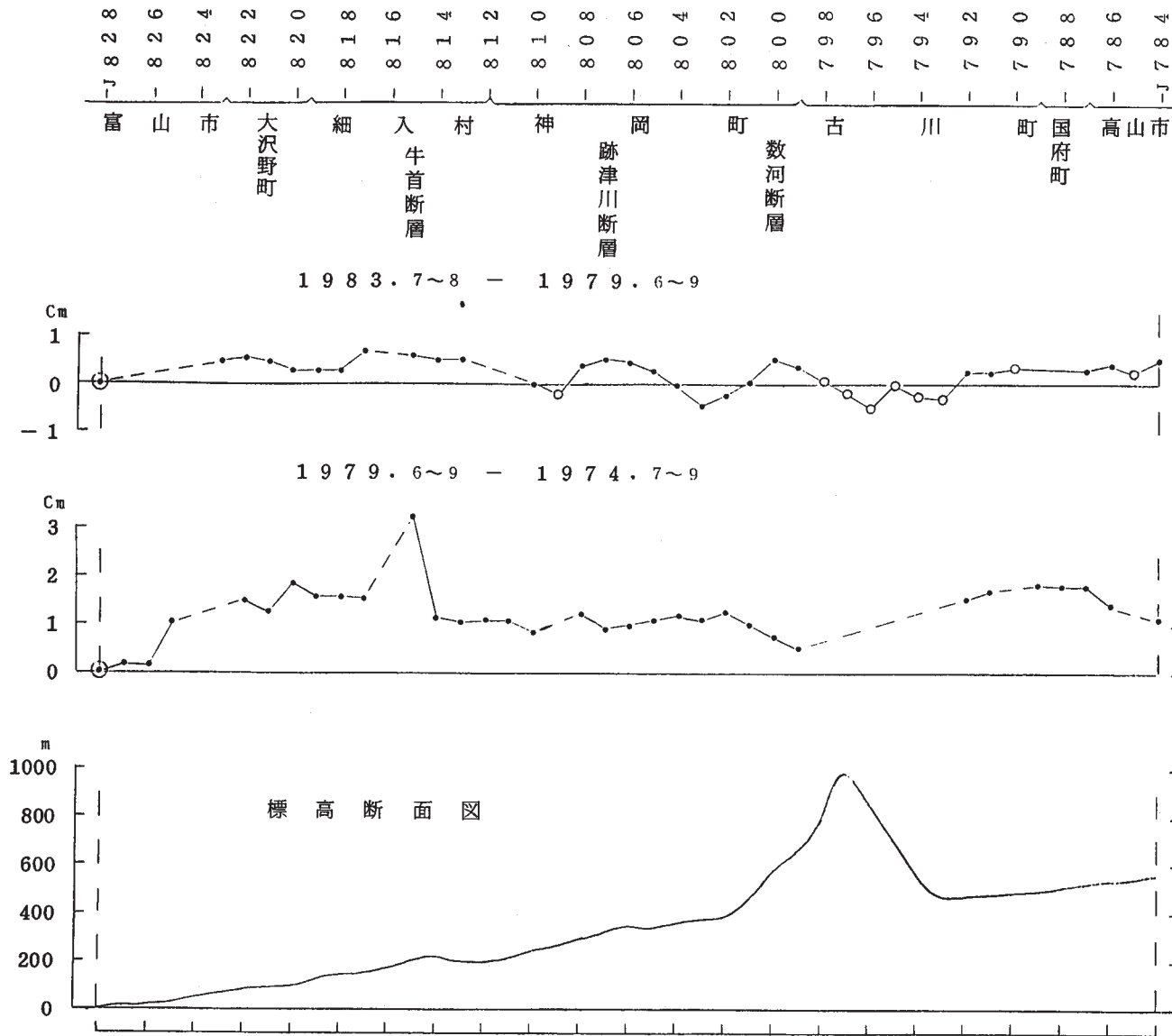
第7図は高田菱形基線の辺長測定結果で、今回は、3辺のみ測定値が得られた。

#### 参 考 文 献

- 1)国土地理院測地部：中部・近畿地方の上下変動，連絡会報，**24**（1980），201 - 214.
- 2)国土地理院測地部・地殻活動調査室：高田菱形基線の変動，連絡会報，**9**（1973），92.



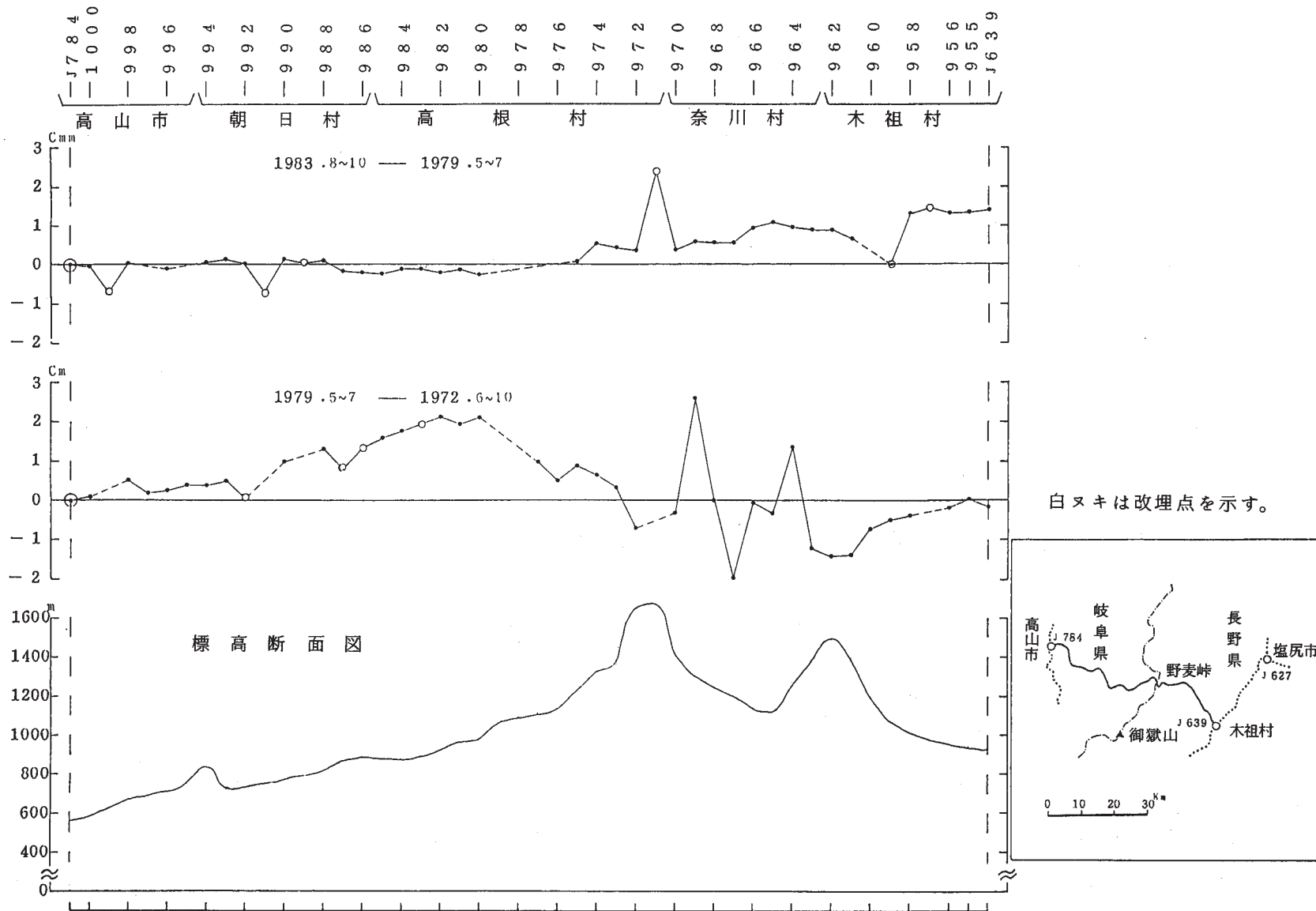
第1図 津幡・糸魚川間の上下変動  
 Fig. 1 Level changes along the route from Tsubata to Itoigawa.



白マキは改埋点を示す。

第2図 富山・高山間の上下変動

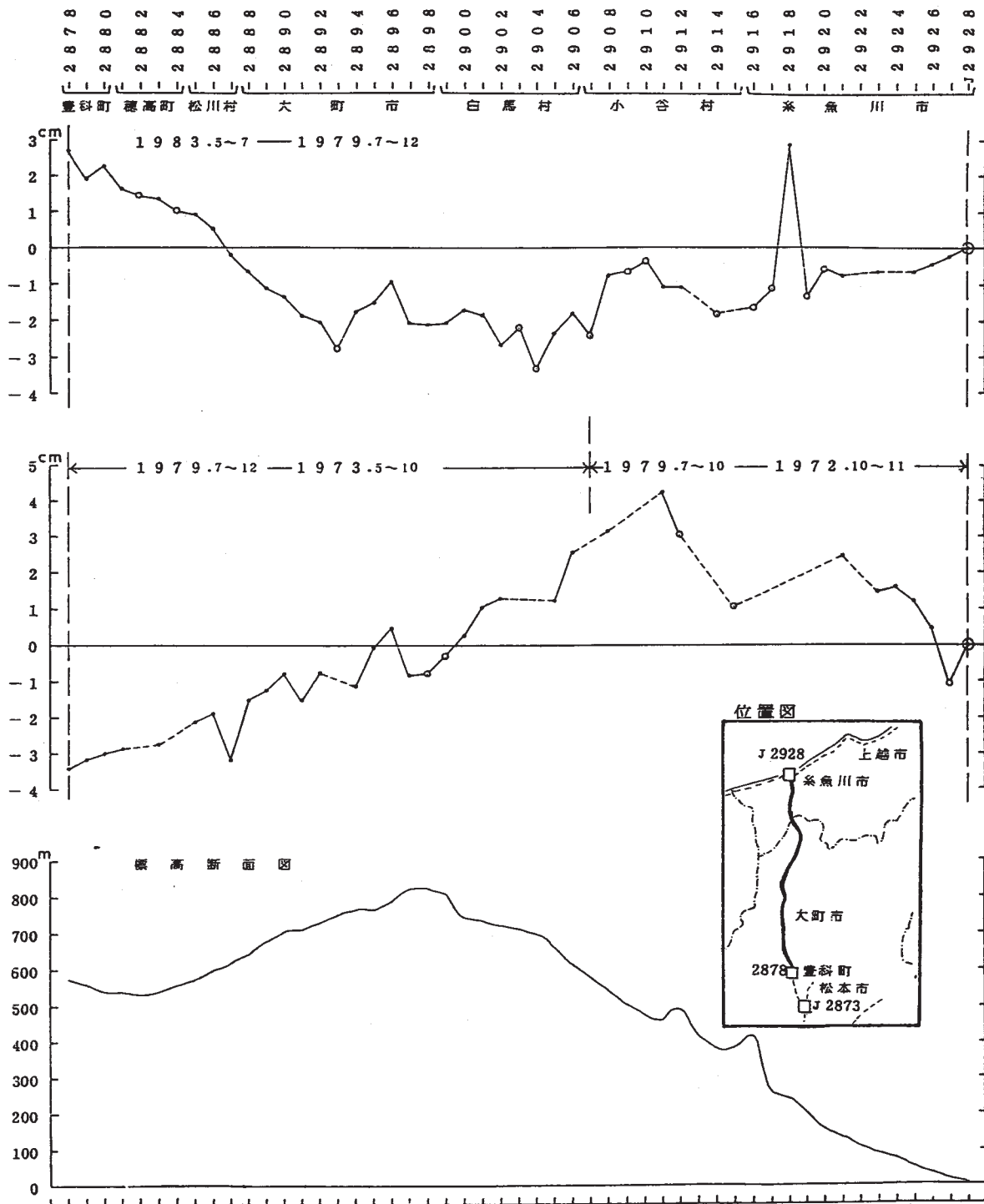
Fig. 2 Level changes along the route from Toyama to Takayama.



第3図 高山・木祖間の上下変動

Fig. 3 Level changes along the route from Takayama to Kiso.

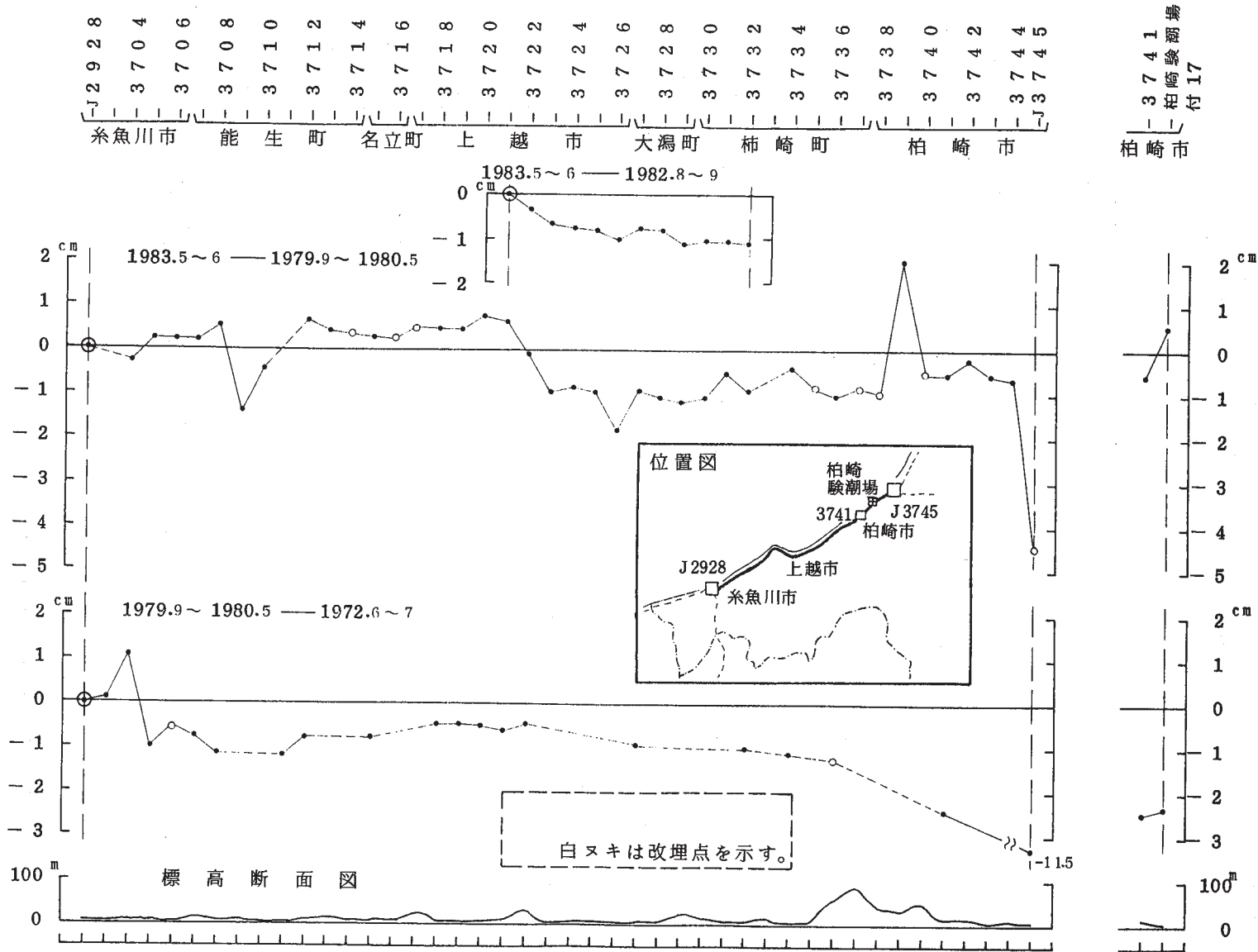




白マキは改埋点を示す。

第5図 豊科・糸魚川間の上下変動

Fig. 5 Level changes along the route from Toyoshina to Itoigawa.

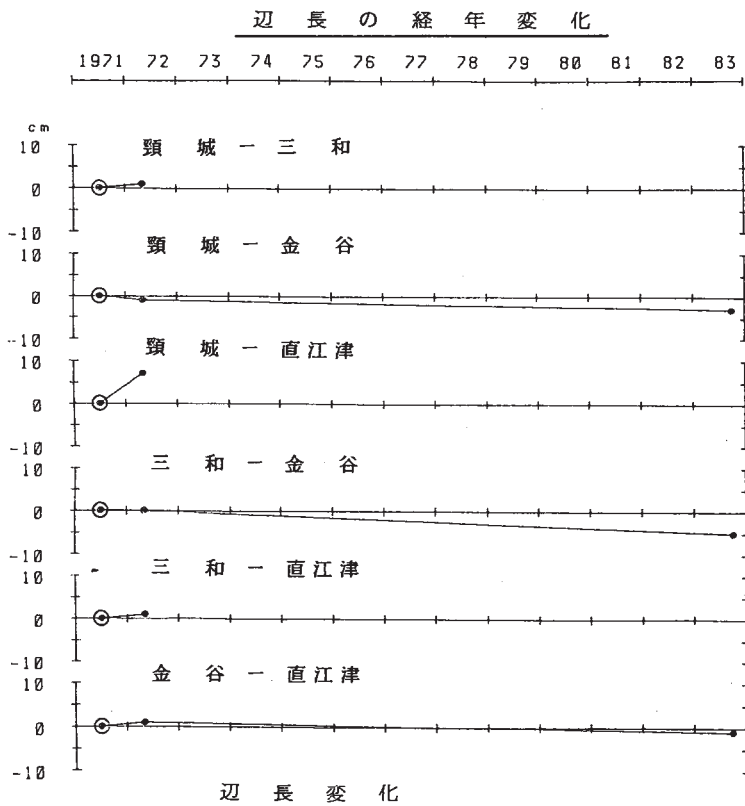


第6図 糸魚川・柏崎間の上下変動

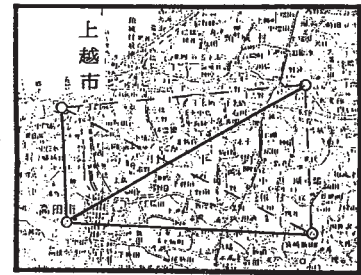
Fig. 6 Level changes along the route from Itoigawa to Kashiwazaki.

測定年 区 間	1971. 6	72. 4	83. 9
頸 城 - 三 和	7837.38	.39	
頸 城 - 金 谷	14318.83	.82	# .80
頸 城 - 直 江 津	*13014.40	.47	
三 和 - 金 谷	13006.49	.49	.44
三 和 - 直 江 津	15427.09	.10	
金 谷 - 直 江 津	6666.22	.23	.21

#は7セットの平均値  
※は日中の観測値

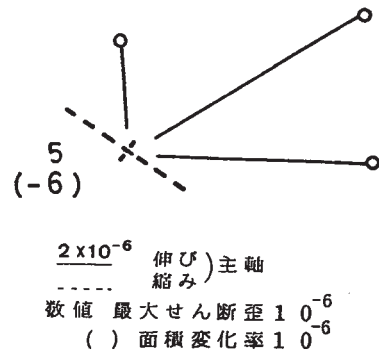
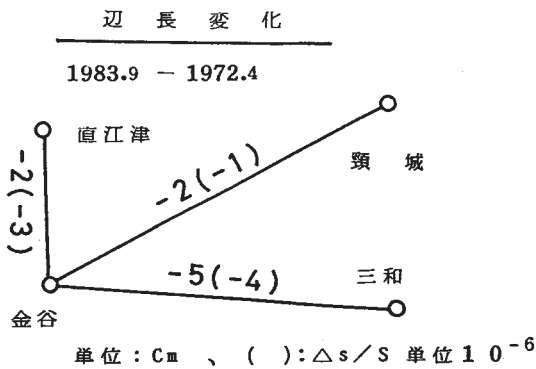


位 置 図



水 平 歪

1983.9 - 1972.4



第7図 高田菱形基線測量結果

Fig. 7 Rhombus base line strain measurement in Takada.